

研究会における主な論点（案）

1 任期付短時間勤務職員制度の在り方について

(1) 制度を活用できる現行の要件をどう考えるか（ニーズや制度上の整合性から検討）。

① 任用できる業務について

→ ニーズに対応しているか。

- ・ 一定期間内で終了又は増加する業務
- ・ 住民への直接的サービスの延長や繁忙期の充実

② 任用期間について

→ 現行の期間設定（3年（特に必要がある場合は5年）以内）をどう考えるか。

(2) 同様の要件を設けている任期付フルタイム職員制度の取扱いをどう考えるか。

2 臨時・非常勤職員の任用の在り方について

(1) 採用等にあたって人事管理上どのような点に留意すべきか。

(2) 同じ人を反復して任用することをどう考えるべきか（基本的考え方、手続、処遇）。